

もくじ

- 02 いま、土岐のこども
- 03 Photo Sketch
- 04 特集
知っておきたい自転車の青切符制度
- 06 ときげんきプロジェクト
- 08 ときっこ子育て
- 10 市からのお知らせ
STOP! 地球温暖化
各種手当の現況届をお忘れなく
市職員を募集します
市消防本部就職説明会
市の情報発信に関するアンケート など
- 13 情報ひろば
- 18 Stop消費者トラブル
かんたん手話講座
文化プラザイベント情報
- 19 コラム
人権のまど
Re Start
土岐の写真を撮り隊
- 20 読書のすすめ
- 21 陶史の森だより
新博物館準備だより

— 撮影後記 —

小学生も交通ルールを勉強中です。6月5日、妻木小学校の1・2年生が、市主催の「交通安全教室」で、正しい道路の歩き方を学びました。

表紙の写真は、真剣な表情で横断歩道の渡り方を練習する子どもたちの様子です。子どもたちは、一旦停止や左右の安全確認など、「止まる・見る・待つ・確かめる」ことの大切さを、市の交通指導員と警察から教わりました。

歩く人。運転する人。道路を行き交う一人ひとりの思いやりが、命を守ります。

SNS #土岐市



いま、土岐のこども

市内の小中学校の児童・生徒が学校生活で頑張っていることを紹介します。

土岐津中学校3年 ^{すみ} 鷲見 ほえみさん

縄跳びの魅力を広めたい



みなさんは、「ダブルダッチ」を知っていますか。跳ぶ人のジャンパーと回す人のターナーが二本の縄を使って行う縄跳びで、その技を競い合うスポーツです。私は、「クローバー」というスクールに所属して、日々練習に励んでいます。

私が、この競技を始めたのは小2の時。最初は、縄に入るのも難しかった私ですが、一步一步成長でき、中1の時にはアジア大会、中2では世界大会に出場することができました。大会が大きくなるほど参加している選手は強くなりますが、そんな選手たちと戦うことも、この競技の楽しさです。縄跳びに限界はありません。自分がやりたいと思ったスタイルで自分自身を強くすることも、縄跳びならではの楽しさです。

最近はテレビで見ることが増えてきた縄跳びですが、まだまだマイナーなスポーツです。私たち選手は、いつか縄跳びがオリンピック種目になる日を夢見て活動をしています。Instagramも発信しているので、ぜひ一度ご覧ください！